



みなとオアシス海王丸パーク

登録・運営主体：公益財団法人伏木富山港・海王丸財団

認定：平成19年3月

場所：富山県射水市

おしゃれなベースポットエリア

・みなとオアシス海王丸パークは、帆船海王丸を中核施設とした、年間約100万人が来訪する県内有数の観光スポットです。

季節毎に、地元団体等と連携したイベントや花火大会などを開催し、賑わいを創出しています。旅客船バースには、練習帆船「2代目海王丸」や、クルーズ船も寄港しています。

平成25年1月の「恋人の聖地」への選定、平成26年10月の「世界で最も美しい湾クラブ」への加盟を記念し、記念モニュメントが設置されました。

・帆船海王丸では、年間約10回の総帆展帆(そうはんてんぱん)のほか、満船飾(まんせんしよく)や登檣礼(とうしょうれい)が行われています。

【みなとオアシス海王丸パークの施設と賑わい】

帆船海王丸



商船学校の練習船として建造されましたが平成元年に現役引退し、平成2年4月から一般公開されています。多くのカップルが船内には「幸せを呼ぶベル」と呼ばれる**タイムベル**があり、訪れています。

日本海交流センター



世界で活躍する代表的な帆船の模型をはじめ、海と船、さらには伏木富山港等に関する資料を数多く展示しています。(入館無料)
また、各種研修会などにも利用されています。

帆船海王丸・新湊大橋ライトアップ



毎日、日没から午後10時までの間、海王丸のライトアップが行われています。記念日には特別の演出パターンが用意されており、2月にはカップル向けのバレンタイン特別イベントが行われます。

